

# かんらく エリコの陥落

ヨシュア2：1～24／6：1～27

※<sup>かんらく</sup>陥落＝<sup>せ</sup>攻め<sup>お</sup>落とされること

( 月 日 )

□ **ヨシュア 2:1～5**

ヨシュアが送った<sup>せっこう</sup>斥候(スパイ)は、エリコの町のラハブさんのお家<sup>うち</sup>に入ります。  
ラハブさんは、どうしましたか？

1ばん あやしいなあ～～、と、思っ<sup>おうさま</sup>て、王様に2人を引き渡<sup>ひ</sup>した。

2ばん ごはん<sup>つく</sup>を作<sup>つ</sup>って、もてなしてあげた。

3ばん 王様の遣<sup>つか</sup>いに見つからないように、かくま<sup>つ</sup>ってあげた。

\_\_\_\_\_ばん

( 月 日 )

□ **ヨシュア 2:6～13**

ラハブさんは、2人のスパイ<sup>ねが</sup>に<sup>ねが</sup>お願い<sup>なに</sup>します。何<sup>ねが</sup>をお願い<sup>ねが</sup>しましたか？13節

( )

( 月 日 )

□ **ヨシュア 2:14～22**

ラハブさんと2人のスパイ<sup>かいわ</sup>の会<sup>かい</sup>話<sup>わ</sup>で正<sup>ただ</sup>しいと思<sup>おも</sup>うものには○、間<sup>まちが</sup>違<sup>ちが</sup>っているものには  
×をしてください。

( ) <sup>まど</sup>窓に、<sup>きいろ</sup>黄色いハンカチーフ<sup>むす</sup>を結<sup>むす</sup>んで<sup>めじるし</sup>目印<sup>めじるし</sup>としておくこと。

( ) ラハブは、2人に、「海<sup>うみ</sup>の方<sup>かた</sup>へ行きなさい。三日間<sup>さんにちかん</sup>はそこ<sup>そこ</sup>に身<sup>み</sup>を隠<sup>かく</sup>して  
お<sup>お</sup>っ<sup>っ</sup>てがひきあげてから帰<sup>かえ</sup>りなさい。」と言<sup>い</sup>った。

( ) 2人は、ラハブに「窓<sup>まど</sup>に真<sup>ま</sup>っ赤<sup>あか</sup>なひも<sup>ひも</sup>を結<sup>むす</sup>びつ<sup>つ</sup>けておき<sup>お</sup>きなさい！」言<sup>い</sup>った。

( ) ラハブは「お言葉<sup>ことば</sup>どおり<sup>ど</sup>にいた<sup>いた</sup>しまし<sup>し</sup>ょう。」と従<sup>したが</sup>った。

( ) 2人は、無<sup>ぶ</sup>事<sup>じ</sup>にヨシュアのもと<sup>もと</sup>に帰<sup>かえ</sup>って報<sup>ほう</sup>告<sup>こく</sup>した。

( 月 日 )

□ **ヨシュア 6:1~5**

エリコの町は、イスラエルの人々の攻撃に備えて城壁をしっかりと閉めておきました。  
神さまは、不思議な方法で、エリコの町をイスラエルの人々に渡します。下の文章の( )  
をうめて完成させましょう。

兵士たちは、町のまわりを( ) くださいね！！

それを( )、つづけなさい！

( 目)に、町を( )して、祭司たちは( )を

吹き鳴らしなさい！ 音をきいたなら、ときの( )をあげなさい！！そうしたら、  
町の城壁は、崩れます。

( 月 日 )

□ **ヨシュア 6:6~21**

ヨシュアたち、イスラエルの民は、この不思議な神さまの方法に従いましたか？

はい ・ いいえ

( 月 日 )

□ **ヨシュア 6:22~27**

ヨシュアもラハブも、約束どおり従いました。

そして、ヨシュアたちには、エリコの町を与え、ラハブは家族みんなが助かることができました。神さまのことを信じて、従う人を、神さまは必ず助けてくださいます！！  
不思議な方法と思うときもあるかもしれません。あきらめてしまった事、問題などがあるなら、もう一度、あきらめずに祈ってみましょう。



神さま \_\_\_\_\_ アーメン

**何でもか・き・こ!** ディポジションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！